

令和 2 年 10 月 6 日

会員 各位

(公社) 新潟県作業療法士会  
生活行為向上マネジメント委員会  
布川 恭平

## 令和 2 年度

### 生活行為向上マネジメント実践者研修 事例検討会～Zoom 研修会～のご案内

時下益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、『令和年度 生活行為向上マネジメント実践者研修 事例検討会』を下記のとおり開催致します。(本検討会での事例発表は、現職者共通研修「10. 事例報告」の修了に読替え可能です。) 作業療法の質の保証、より組織的な生涯教育体制の整備にご理解を頂き、会員の皆様にご参加頂きますようお願い申し上げます。

事例検討会開催にあたり、「はじめから事例発表をするのはハードルが高いので、ほかの人の発表を聞いてみたい」「グループワークの参加（聴講のみ）があるのは知らなかった」という意見が多く聞かれています。

「事例発表を考えているが、いきなり発表するのは自信がない」「ほかの人がどのように事例発表をするかを聞いてみたい」など、発表なし、グループワークの参加のみの受け付けも可能です。グループワークのみの参加は、現職者共通研修「9. 事例検討」の修了に該当します。

参加人数に制限がありますが是非ともご参加いただきますようお願い申し上げます。

## 記

1. 日程 令和 3 年 1 月 31 日（日）
2. スケジュール 午前の部 9：00～受付開始 9：30～12：00 事例検討会  
午後の部 13：00～受付開始 13：30～16：00 事例検討会

※参加人数によって発表時間・終了時間の変更があります。発表順につきましては当委員会を決めさせていただきますのでご了承ください。

3. 定員 ・発表者 18 名  
・発表はせずグループワークの参加希望者 6 名（先着順）

#### 4. 参加条件：

(1) 日本作業療法士協会と新潟県作業療法士会のどちらも入会していること

※会費未納の方は、納付して初めて受講資格があり、ポイントが付与できます。

研修会前までに必ず納付下さい。

(2) ネットワーク環境が整っている場所

※パソコンでの参加をお願い致します。携帯端末は不可。

※使用されるブラウザは **Googlechrome** を推奨します。その他 Internetexplorer、MicrosoftEdge 等のブラウザでは仕様に支障が出る可能性があります。

**(3) 生活行為向上マネジメント基礎研修を修了されている方 (必須)**

※過去に基礎研修会に参加しているかどうか、または修了の有無等がわからない場合は、【問い合わせ先】までご相談ください。

5. 参加費 ・会員 無料  
・非会員 10,000 円

6. 参加申込み

下記 URL もしくは QR コードから google フォームにて必要事項を記入の上、お申込みください。

※申し込み時にメールアドレス記載欄があります。

携帯端末のアドレス (au、docomo、softbank 等) は不可です。ご注意ください。

【URL】

[https://docs.google.com/forms/d/13T139j5mtUA\\_cXbtylBaHNt7F1Z1ygnMZKizs4AhxKg/edit](https://docs.google.com/forms/d/13T139j5mtUA_cXbtylBaHNt7F1Z1ygnMZKizs4AhxKg/edit)

【QR コード】



7. 参加申し込み締め切り：令和 3 年 1 月 8 日（金）厳守

8. 抄録・マネジメントシート送付先と締め切り

データ名をそれぞれ【抄録（参加者名）】【マネジメントシート（参加者名）】を明記。  
令和 3 年 1 月 22 日（金）厳守。提出方法は申込締め切り後にお知らせします。

9. 当日の流れ

当日の事例検討会の流れ、方法は、別紙の手引きを参照して下さい。

## 1 0. 事前連絡

- (1) 申込後に自動返信メールが返信されます。返信がない場合には、お手数をお掛けしますが、下記の問合せまでご連絡をいただければと思います。
- (2) 研修会開催の 2 日程前までには、Zoom 参加に必要な「招待 URL」、「ミーティング ID」、「パスワード」等についてご連絡いたします。
- (3) Zoom の使用経験のない方を対象に、Zoom の使用方法や通信環境確認のため、事前リハーサルを行います。日程は、1 月 21 日（木）19:00～19:30 を予定しています。詳細は申込締め切り後にお知らせします。

1 1. 問い合わせ先：新潟県立 新発田病院 作業療法士 布川恭平

Email : [nunokawakyouhei@gmail.com](mailto:nunokawakyouhei@gmail.com)

## 1 2. 最後に

### 【Zoom を活用した Web 研修会を開催するにあたり】

昨今の新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響により、研修会参加者の安全性を最優先することなどを鑑みて、Zoom を活用した Web 研修会を開催する事と致しました。申込方法は対面での研修会と同様ですが、当日 Zoom の立ち上げ操作等必要となります。Web 研修会の中で、皆様にご協力をいただく点も生じてくるかもしれませんが、多くの学びや気づきにつながるよう、多くの皆様にご参加いただければと思います。

# 事例検討会 手引き

## 1. 目的

- 1) MTDLP を用いた事例発表を通してその使い方を理解する。
- 2) 事例発表聴講・検討を通して
  - ①生活行為に焦点をあてた介入方法を学び、個別対応力を高める。
  - ②他職種等の連携方法を学び、作業療法士としてのマネジメント力を高める。
  - ③具体的な MTDLP の実践に学び、継続的な MTDLP の実践に活かす。
- 3) 事例発表することで、自己の介入を客観的に振り返る。
- 4) 事例発表聴講・検討、事例発表することで、生涯教育 MTDLP 事例報告の参考とし、実践に努める。

## 2. 事例検討会の進め方（都道府県士会共通基準）

- 1) 1 事例当たりの所要時間は 45 分を標準とする。

＜時間配分の目安＞

事例発表…10 分

（発表者は MTDLP 実施で悩んだり、迷ったりした点などの課題をあげる）

質疑応答…3 分

グループ（4 人）討議…20 分

グループ討議の結果発表…7 分

まとめ…5 分

- 2) 参加者全員が参加するグループディスカッションを行う。

討議する内容は基本的に各県士会の裁量に委ねる。ディスカッションは発表者以外の参加者も含めて、MTDLP の理解を深め「30 c m ものさし」を共有化するための意義を念頭に置く。

＜ディスカッションの内容例＞ 発表者が挙げた課題について討議する

- 3) 発表者は決められた書類（下記 A, B）を作成し、事例検討会時の資料にする。

A：事例の概略や MTDLP の経過をまとめた抄録…A4 で 1 枚

- ①事例のテーマ
- ②基本情報（事例紹介）
- ③作業療法評価
- ④作業療法計画
- ⑤介入経過
- ⑥結果
- ⑦考察

B：マネジメントシート…A4 で 1 枚

（協会ホームページにて word 形式の書類をダウンロードできます。）

## 3. 注意点

発表者は対象者から事例発表に関する説明と同意を必ず得ること。

## 4. 現職者共通研修 10. 事例報告への読替えについて

希望される方は、受付に「事例報告履修申請書」を用意しております。必要事項を記入頂き検討会終了後受付に提出下さい。

※「事例報告履修申請書」は、（公社）新潟県作業療法士会ホームページ「各種手続きについて」をご参照下さい。